

見ぬ友と心結ぶのろしリレー「ミニ狼煙（のろし）」の上げ方

「見ぬ友と心結ぶのろしリレー」は、広島市安芸区にある絵下山（えげさん）という山をスタートして、日本全国、そして世界に繋ぐ狼煙（のろし）のリレーです。瀬戸内しまのわ 2014 の関連イベントとして始まり、今回で 10 回目です。

必ずしも目視で繋がっているわけではなく、主にフェイスブックに写真を投稿して、心を結ぶリレーです。写真には、① 煙、② 幟(のぼり)、③ 笑顔とパフォーマンス、PR (地域自慢の景色や産品、お店などなんでも OK！) を写し込んでください！

① 煙について

本格的な「大狼煙」は、ドラム缶やペール缶で植物の葉をいぶして煙を作りますが、「ミニ狼煙」はいろいろユニークな方法があります。

ア 線香・蚊取線香・ドライアイスなど

煙が写真に写りにくい場合は、「鉛筆けずりのかす」などを乗せるとよく煙が出ます。また、ドライアイスにお湯をかけると白煙状の炭酸ガスが出ます。

イ 紙煙・綿煙

「のろし」や「けむり」と書いた紙や、煙に見立てた「綿」を割りばしに付けて持ちます。

ウ 合成煙

写真データを合成したり、プリントした写真に煙を書き込んだりします。

※ よいこのイベントなので「たばこ」の煙はNGでお願いします。

線香煙



紙煙



合成煙



② 幟について

統一デザインの幟を小さく紙に印刷し、切り取って、割りばしに付けて持ちます。幟の上部には、赤色で「県名・地域名」を書きますが、地域名の代わりに店名や商品名を書いてもOKです。

③ 笑顔やパフォーマンス、PR について

心温まる光景をお願いします。被災地などへのエールや、応援してくれた方への感謝を表すメッセージボードを持っていただくのも大歓迎（意見が分かる事や誰かが嫌な気持ちになる可能性があるものはNGでお願いします。）。

地域の自慢の景色や産品、自分の大好きなお店などのPRを盛り込み、全国ののろし仲間とお互いの地域について紹介し合い、盛り上がりましょう！

※ フェイスブックへの投稿について

フェイスブックアカウントをお持ちの方は、「見ぬ友と心結ぶのろしリレー」のフェイスブックページに「ビジター投稿」をしてください。

ツイッター、インスタグラムに自分のアカウントで投稿する場合は、「# のろしリレー」を付けてください。

これらのSNSを利用していない場合は、事務局(広島市安芸区役所地域起こし推進課)ak-chiiki@city.hiroshima.lg.jp に電子メールで送ってください。

著作権・肖像権などについて問題のないものを投稿してください。投稿された写真の著作権は、投稿者側に帰属しますが、主催者の広報や報告等に使用しますので、あらかじめ御了承ください。

このイベントについて詳しくお知りになりたい方は、インターネットで「見ぬ友と心結ぶのろしリレー」を検索してください。

ホームページやフェイスブックで、これからの予定や過去の状況を掲載しています。

PRを含めた写真



のろしセットを使ったのろしの御紹介

～「狼煙線香」と「狼煙コットン」～

あなたの個性が輝く「ミニ狼煙」写真の御応募をお待ちしています。



1 狼煙線香

狼煙線香は、尾道市の因島（いんのしま）で作られました。蚊取線香に使われる島特産の除虫菊が原料です。

のろしリレーのために、特別に山の形に整形していただきました。1個ずつ手作りのため、個体差があります。火が付きにくい、火が消えてしまう場合は、お取り替えします。

煙が見えにくいときは、鉛筆削りのかすやスモークチップなど、一緒に燃えるものを入れてみてください。



下には板やアルミホイルなど燃えにくいものを敷く。右の写真は、鉛筆削り機のカスを投入した例。

2 狼煙コットン

実は資生堂の化粧用コットンは、広島市（安芸区矢野）の会社で作られています。安芸区発ののろしリレーのために、資生堂コットン狼煙パッケージを作っていただきました。

コットンをほぐして、綿菓子のように割りばしに巻き付けて、煙のように見せてください。



ミニ幟の作り方

- ① 左の図を切り抜く
- ② 1行目に都道府県名
- ③ 2行目に地域名や店名などを赤色で記入